

2026年3月16日

各位

会社名 株式会社 BuySell Technologies
 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 徳重 浩介
 (コード番号：7685 東証グロース)
 問合せ先 取締役 CFO 小野 晃嗣
 (TEL.03-3359-0830)

(訂正)「株式会社 DelightZ の株式取得及び簡易株式交換による完全子会社化に関するお知らせ」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2026年2月13日開催の取締役会において、株式会社 DelightZ (以下「DelightZ 社」) の発行済株式の一部を取得 (以下「本株式取得」) するとともに、当社を株式交換完全親会社、DelightZ 社を株式交換完全子会社とする簡易株式交換を実施することを決議し、同日付で株式交換契約 (以下「本株式交換契約」) を締結したため、同日付にて「株式会社 DelightZ の株式取得及び簡易株式交換による完全子会社化に関するお知らせ」を公表いたしました。本日開催の取締役会において、本株式交換契約に係る株式交換契約変更契約書 (以下「本変更契約書」) を締結することを決議し、同日付で本変更契約書を締結したことに伴い、開示事項の一部について変更がございましたので、お知らせいたします。

なお、訂正箇所は、下記に下線を付して表示しております。

記

II. 本株式取得及び本株式交換の方法

(変更前)

当社は、DelightZ 社の発行済株式 1,000 株のうち、本株式取得により 875 株を購入し、残り 125 株については、本株式交換により取得し、これらにより DelightZ 社を完全子会社化する予定です。なお、当社が交付する株式については、新規の株式 60,400 株 の発行を行う予定です。

(変更後)

当社は、DelightZ 社の発行済株式 1,000 株のうち、本株式取得により 875 株を購入し、残り 125 株については、本株式交換により取得し、これらにより DelightZ 社を完全子会社化する予定です。なお、当社が交付する株式については、新規の株式 120,800 株 の発行を行う予定です。

IV. 本株式交換の概要

3. 本株式交換の割当の内容

(変更前)

	株式会社 BuySell Technologies (株式交換完全親会社)	株式会社 DelightZ (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る割当比率	1	<u>483.2</u>
株式交換により交付する株式数	当社普通株式： <u>60,400 株</u>	

(注1) 株式の割当比率

DelightZ 社普通株式 1 株に対して、当社の普通株式 483.2 株を本株式取得実行後の DelightZ 社の株主である黒田 裕也氏に割当交付します。ただし、効力発生日（2026 年 4 月 7 日予定）の直前時点において当社が保有する DelightZ 社普通株式については、本株式交換による株式の割当交付は行いません。

（注 2）本株式交換により交付する当社の普通株式数

本株式交換に際して、当社の普通株式 60,400 株を割当交付する予定です。当社が交付する株式については、新規の株式 60,400 株の発行を行う予定です。

（変更後）

	株式会社 BuySell Technologies (株式交換完全親会社)	株式会社 DelightZ (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る割当比率	1	<u>966.4</u>
株式交換により交付する株式数	当社普通株式： <u>120,800</u> 株	

（注 1）株式の割当比率

DelightZ 社普通株式 1 株に対して、当社の普通株式 966.4 株を本株式取得実行後の DelightZ 社の株主である黒田 裕也氏に割当交付します。ただし、効力発生日（2026 年 4 月 7 日予定）の直前時点において当社が保有する DelightZ 社普通株式については、本株式交換による株式の割当交付は行いません。

（注 2）本株式交換により交付する当社の普通株式数

本株式交換に際して、当社の普通株式 120,800 株を割当交付する予定です。当社が交付する株式については、新規の株式 120,800 株の発行を行う予定です。

5. 本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

（変更前）

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所グロース市場に上場しており、また、市場株価は日々変動することから、一時点の株価終値だけではなく過去の平均株価も考慮するため、市場株価平均法（算定基準日は 2026 年 2 月 12 日とし、算定基準日までの直近 1 ヶ月間の各取引日の終値の単純平均値）により 1 株あたり 4,966 円を採用することにいたしました。なお、算定基準日の株価終値は 5,120 円です。

これに対し、非上場会社である DelightZ 社の株式価値については、公平性及び妥当性を確保するため、独立した第三者機関である太陽 Grant Thornton・アドバイザーズ株式会社（以下「太陽 Grant Thornton・アドバイザーズ」）に算定を依頼し、算定書に記載された算定結果のレンジ内（2,010,000 円～3,284,000 円）で当事者間において慎重に協議の上、1 株あたり 2,400,000 円としました。

なお、太陽 Grant Thornton・アドバイザーズは、DelightZ 社の株式価値の算定に際して、DelightZ 社は非上場であり市場株価法は採用できず、その株式価値の源泉は将来の収益獲得能力にあることから、将来の事業活動の状況に基づく収益獲得能力を評価に反映させるためディスカунテッド・キャッシュ・フロー法（DCF 法）を採用するとともに、比較可能な上場類似会社が複数存在し、類似会社比較による株式価値の類推が可能であることから類似会社比較法を用いて株式価値の算定をしております。

算定の前提とした財務予測には、完全子会社化後に予測される DelightZ 社の経営成績及び財政状態を用いており、大幅な増減益や資産、負債の金額が直近の財務諸表と比べて大きく異なることなどを見込んでいる事業年度はございません。

以上の算定結果を踏まえ、当社は本株式交換比率について検討し、交渉を行った結果、上記 IV. 3. 記載のとおり、DelightZ 社株式 1 株に対して、当社株式 483.2 株を割当てることと決定いたしました。

なお、太陽 Grant Thornton・アドバイザーズは、DelightZ 社の株式価値算定に際して、提供を受け

た情報、ヒアリングにより聴取した情報、一般に公開されている公開情報等を原則としてそのまま採用しております。

また、採用したそれらの資料及び情報がすべて正確かつ完全なものであること、DelightZ社の株式価値算定に重大な影響を与える可能性がある未開示の情報は存在しないこと、かつ、DelightZ社の将来の利益計画や財務予測が現時点における最善の予測と判断に基づき合理的に作成されていることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っておりません。

(変更後)

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所グロース市場に上場しており、また、市場株価は日々変動することから、一時点の株価終値だけではなく過去の平均株価も考慮するため、市場株価平均法(算定基準日は2026年2月12日とし、算定基準日までの直近1ヶ月間の各取引日の終値の単純平均値)により1株あたり4,966円を採用することにいたしました。なお、算定基準日の株価終値は5,120円です。

これに対し、非上場会社であるDelightZ社の株式価値については、公平性及び妥当性を確保するため、独立した第三者機関である太陽 Grant ソントン・アドバイザーズ株式会社(以下「太陽 Grant ソントン・アドバイザーズ」)に算定を依頼し、算定書に記載された算定結果のレンジ内(2,010,000円～3,284,000円)で当事者間において慎重に協議の上、1株あたり2,400,000円としました。

なお、太陽 Grant ソントン・アドバイザーズは、DelightZ社の株式価値の算定に際して、DelightZ社は非上場であり市場株価法は採用できず、その株式価値の源泉は将来の収益獲得能力にあることから、将来の事業活動の状況に基づく収益獲得能力を評価に反映させるためディスカунテッド・キャッシュ・フロー法(DCF法)を採用するとともに、比較可能な上場類似会社が複数存在し、類似会社比較による株式価値の類推が可能であることから類似会社比較法を用いて株式価値の算定をしております。

算定の前提とした財務予測には、完全子会社化後に予測されるDelightZ社の経営成績及び財政状態を用いており、大幅な増減益や資産、負債の金額が直近の財務諸表と比べて大きく異なることなどを見込んでいる事業年度はございません。

以上の算定結果を踏まえ、当社は本株式交換比率について検討し、交渉を行った結果、上記IV.3.記載のとおり、DelightZ社株式1株に対して、当社株式966.4株を割当てることと決定いたしました。

なお、太陽 Grant ソントン・アドバイザーズは、DelightZ社の株式価値算定に際して、提供を受けた情報、ヒアリングにより聴取した情報、一般に公開されている公開情報等を原則としてそのまま採用しております。

また、採用したそれらの資料及び情報がすべて正確かつ完全なものであること、DelightZ社の株式価値算定に重大な影響を与える可能性がある未開示の情報は存在しないこと、かつ、DelightZ社の将来の利益計画や財務予測が現時点における最善の予測と判断に基づき合理的に作成されていることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っておりません。

以上